

# 県議会議員 大川ただお 議会報告



## 謹んで新春の幕開けをお慶び申し上げます。

一昨年（平成23年）の東日本大震災で今尚（いまだ）厳しい避難生活を余儀なくされている32万人を超える被災者の方々にお見舞いを申し上げます。

昨年は年末に第46回の衆議院選挙が行われ、自民党が単独過半数を上回る294議席を獲得し、公明党と合わせ3分の2を超える議席を確保しました。新政権には民意の結果を受け、今回の選挙のテーマともなった「原発・増税・TPP・デフレ、景気回復・外交」といった我が国の抱える問題にどう対応するのか？追い打ちをかけるように消費税増税が強行されます。

社会保障、雇用、人づくりの仕組みを根本からつくり直し、高齢者には安心を、若者には働く場を確保・提供し、未来ある子供たちにいきいきと安心できる暮らし、国づくりの基本から考え行動するという実効性ある責任政治を期待し、願う次第であります。

昨年夏にはロンドンオリンピック・パラリンピックが開催され、本県ゆかりの選手が活躍し、女子サッカーの宮間あや選手やパラリンピックでの千葉市在住の田中康大選手が世界記録で金メダルを獲得するなど、夢と感動を与えてくれました。一方県政では、本年元日付で県内37番目の市として大網白里市が誕生いたしました。また、昨年秋には「ちばアクアラインマラソン」を開催し、1万4千人のランナーを迎え千葉県の魅力を発信する事が出来き、今春には、首都圏中央連絡道の東金・木更津間が開通します。

東京湾アクアラインと一体となる事で、成田

空港や首都圏各地へのアクセスが向上し、経済や観光を

はじめ千葉県の活性化に大きな役割を果たす事が期待されます。

迎える3月17日には知事選挙が行われ、6月には千葉市長選挙と続きます。千葉県、千葉市の将来に向けた、舵取り役を決める大切な選挙となります。昨年12月31日に、日本人の死亡数から出生数を差し引いた人口の自然減が21万2千人と過去最多になることが発表されました。本県も戦後一貫して増加傾向で推移してきた人口は、昨年1年間で約7千人減少いたしました。これは、東日本大震災に伴う液状化や原発事故による放射性物質の拡散が大きく影響したものと考えられますが、将来的にも人口の減少、少子高齢化とあいまって、本県経済の活力低下につながる事が懸念されるところです。

本格的な人口減少社会の到来に向けて、県が進むべき方向性をしっかり見極め、620万県民の一人おひとりに明るい希望が満ち、千葉県が活気に漏れさらに発展するよう、県政運営に取り組んで参ります。今後とも倍旧のご支援・ご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。

新春に当たり、皆様のますますのご健勝・ご多幸を祈念し、ご挨拶といたします

平成25年 元旦

県議会議員 大川忠夫



## 12月定例県議会報告

平成24年度の補正予算案、各種条例案及びその他附帯議案の30議案について審議されました。その主な概要について、議会報告申し上げます。

**議案第1号** 平成24年度一般会計の補正予算案で、千葉県生涯大学校の指定管理を行うにあたり、年度内に管理運営協定を締結するため、また、引き続き厳しい雇用情勢に対応し、新卒の未就職者などの早期就職を支援する事業などを今年度中に開始するため、債務負担行為を追加。なお、妙典橋新設事業については、全体工程を見直し、平成27年度の外環道の開通に合わせるため、債務負担行為を変更。さらに、県営用排水改良事業など、年度内に終了しないことが判明した事業について、適正な工期を確保するため、繰越明許費が設定されました。

**議案第2号及び議案第3号** 特別会計港湾整備事業及び土地区画整理事業において、それぞれ繰越明許費の設定。

**議案第4号** 住民基本台帳法に位置付けられた事務以外に、住民基本台帳ネットワークを活用して本人確認情報を利用できる事務を制定。

**議案第5号から議案第15号までの11議案は**、いずれも地方分権一括法の施行に伴い、国の省令に準拠し、または独自基準を設け、知事が指導等を行う施設の設備及び運営に関する基準などの条例を制定。

**議案第17号** 「社会保障の安定財源の確保等を図る税制の抜本的な改革を行うための地方税法及び地方交付税法の一部を改正する法律」の制定に伴い、地方消費税の税率改正。



**議案第20号** 福島復興再生特別措置法の制定に伴い、公営住宅の入居者資格の特例規定が設けられたため、それぞれ条例の一部を改正。

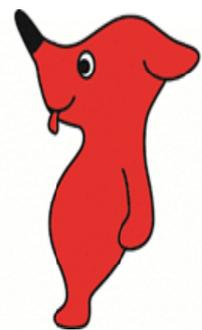
**議案第22号** 手賀沼終末処理場の水処理系監視制御設備改築工事請負の契約。

**議案第23号から議案第25号までの3議案は**、千葉県立美術館の耐震改修建築工事請負等の契約をそれぞれ締結する制定。

**議案第26号は**、旧県立柏北高等学校の土地及び建物を処分する議決。

**議案第30号は**、平成24年度一般会計の補正予算案で、衆議院の解散に伴い、12月16日執行予定の衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査に係る経費26億3千万円を計上し、閉会致しました。

次回2月議会は、25年1月24日より開会。本会議にて質問致します。2月8日からの予算委員会（テレビ放映）でも質問いたしますので、傍聴ご希望の方はご連絡ください。また、地域や皆様から、県へのご意見ご要望ございましたらお寄せ下さいますようお願い致します。



県議会議員 **大川忠夫** 後援会事務所

〒262-0018

花見川区 畑町 599-17

TEL 043-272-3888

FAX 043-272-3889

<http://www.ookawatadao.com>

E-mail: [ookawajimusyo@car.ocn.ne.jp](mailto:ookawajimusyo@car.ocn.ne.jp)

内部資料